

市民の声

ごみ追放キャンペーンで思う事

高屋高美が丘
三嶋 昇

先日、東広島市散乱ごみ追放キャンペーンに参加し、市役所周辺の清掃活動を行った。相変わらずたばこの吸い殻が多く見受けられ、ポイ捨て行為が公然となされていることに悲しみを感ずる。ポイ捨て禁止や禁煙の掲示板があるところにも捨てられていた。これでは喫煙する資格はないし、環境問題を語る仲間にも入れない。

環境破壊は、一人一人の行動の積み重ねの結果として、私たちの生活を脅かしている。他人が見ていないからといって、自分本位の行動が迷惑をかけて

いることを知るべきである。子孫が住みやすい環境を残すことが私たちの責任であるのは、だれもが認めることであろう。企業や行政の力だけでは限界がある。やはり私たち一人一人の行動が大きな力となる。そのためには、ルールを守りマナーを大切にすする大人でありたい。

曲がったキュウリ食べようよ！

志和町
兵庫ノブコ

辞書によれば、「食べる」には「生きる」という意味もある。生きとし生けるものにとつてそれほど大事な「食」について、ちよつと見つめてみたい。

海、島、陸と自然環境に恵まれ、地域ごとに特長のある食料

産品が豊富にある。地域ならではの人情にはぐくまれ、安心して食べられるおいしいものばかりである。

不ぞろいな果物、曲がったキュウリ、少し穴の開いた白菜などは、見栄えが悪くても味は変わらない。せつかく手間ひまかけて作ったものが粗末に扱われるのは何とももったいないと、常々思う。

市場にはなじまないのかもしれないが、丹精込めて作られたものだけに、これらの作物を捨てないで利用する方策はないものだろうか。作る人にも食べる人にも喜ばれる流通ネットワークができることが望ましい。

■皆さんから出された陳情

▽安全・安心な公共事業を推進するため、国土交通省の事務所・出張所の存続を求める陳情

▽公的森林整備の推進と国有林野事業の健全化を求める請願書

▽過剰な農薬取締法により、植物からなる、農業用有機資材を締め出す不法な行政指導の改善を求める意見書提出に関する陳情

議会の動き

平成20年5月2日～平成20年8月1日

- 5・14 長野県小諸市議会来市
〳 鹿児島県南九州市議会来市
- 5・15 宮城県名取市議会来市
- 5・19 議会全員協議会
- 5・21 総務委員会
- 5・22 文教厚生委員会
- 5・23 市民経済委員会
- 5・27 建設委員会
- 5・28 議会運営委員会
- 5・30 平成20年第2回定例会（議案説明）
〳 文教厚生委員会
〳 議会全員協議会
- 6・2 平成20年第2回定例会（一般質問）
- 6・3 平成20年第2回定例会（一般質問）
- 6・4 平成20年第2回定例会（一般質問）
- 6・6 平成20年第2回定例会（一般質問）
- 6・9 文教厚生委員会
- 6・10 市民経済委員会
- 6・11 建設委員会
- 6・12 総務委員会
- 6・13 議会運営委員会
〳 議会会報委員会
〳 平成20年第2回定例会（議案審議）
〳 新庁舎建設特別委員会
- 6・19 文教厚生委員会
- 7・7 新庁舎建設特別委員会
- 7・11 総務委員会
- 7・16 東京都西東京市議会来市
- 7・17 議会全員協議会
- 7・23 文教厚生委員会行政視察（～25日）
- 7・24 京都府宇治市議会来市
- 7・29 東京都府中市議会来市
- 8・1 議会会報委員会
〳 議会運営委員会

